

# 貸借対照表

平成 29 年 12 月 31 日 現在

沖縄モバイルクリエイト 株式会社

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>【流動資産】</b>	<b>【 37,321 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 23,637 】</b>
現金及び預金	27,396	買掛金	21,092
貯蔵品	30	未払費用	1,735
仕掛品	652	預り金	428
前払費用	454	未払法人税等	90
売掛金	5,792	賞与引当金	292
立替金	39	<b>【固定負債】</b>	<b>【 112,000 】</b>
未収入金	171	長期借入金	112,000
繰延税金資産	155		
その他	2,631		
貸倒引当金	△ 1	<b>負債合計</b>	<b>135,637</b>
<b>【固定資産】</b>	<b>【 128,705 】</b>	(純資産の部)	
(有形固定資産)	<b>6,187</b>	<b>【株主資本】</b>	<b>【 30,388 】</b>
建物附属設備	1,206	資本金	20,000
工具、器具及び備品	4,980	利益剰余金	10,388
(無形固定資産)	<b>660</b>	その他利益剰余金	10,388
ソフトウェア	660	繰越利益剰余金	10,388
(投資その他の資産)	<b>121,858</b>		
投資有価証券	120,500		
敷金	1,358	<b>純資産合計</b>	<b>30,388</b>
<b>資産合計</b>	<b>166,026</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>166,026</b>

## 【 重要な会計方針 】

### 1. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

全ての有形固定資産は定率法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

工具、器具及び備品	2～15 年
建物附属設備	15 年

#### (2) 無形固定資産

自社利用目的のソフトウェア

社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

### 2. 引当金の計上基準

#### 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

### 3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

## 【 貸借対照表に関する注記 】

### 有形固定資産の減価償却累計額

1,810 千円

## 【 株主資本等変動計算書に関する注記 】

### 発行済株式の種類及び総数

株式の種類	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式	400 株	— 株	— 株	400 株

## 【 当期純損益金額 】

当期純利益

430 千円